NIMS

ナノテクノロジーネットワークの特徴

1. 複数の研究開発拠点
- 多分野にまたがるため、研究実施は分散型

2. 多分野融合の仕組みを作る
- ネットワークによる推進

3. 支援センターとしてのネットワークセンター
- 研究連携、研究者交流、施設利用、情報交換の支援

→**公的試験機関が適役か**

4. 研究開発拠点とネットワークセンターは別物

ナノテクノロジーネットワークにおける研究推進

NIMS

基盤研究

国内大学ナノ拠点

O大学　T大学　K大学

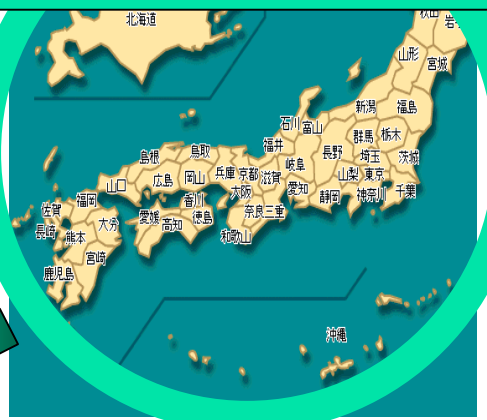
連携

国際交流

海外研究拠点

相互交流

ナノネットワーク



情報収集

Industry and World-wide

情報発信

ナノ学会

ナノワークショップ　データベース データシート

ナノ白書　ナノテキスト

連携

サービス機能

国内基盤研究拠点

理研　産総研　物材機構

連携

実用化

産業界

データベース データシート　特許取得

TLO　ベンチャー

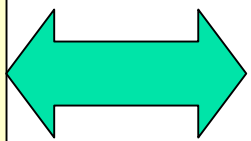
標準化

物質・材料研究機構の今後の取り組み

- 基盤センターと実用化センターの設置
- 海外とのリンク
- 各機能の順次充実化

1．基盤センター

・施設共用機能
・人材育成機能
・海外連携機能
・情報収集・発信機能



2．実用化センター

実用化目的課題発掘機能
・実用化リエゾン機能
・実用化インキュベータ機能
・機関内ベンチャー支援機能
・特許情報サービス機能
・人材派遣・支援機能